

平成30年度 農林水産関係試験研究事後評価(平成29年度終了課題)^{※注1)} 一覧表

大分県農林水産研究指導センター

【農業部門】

所属名	課題名	研究結果	評価結果
農業研究部	チャの病害虫防除に関する研究	・主要病害虫の発生消長データの蓄積 ・防除指導指針、防除盾の作成 ・チャノミドリヒメヨコバイの薬剤感受性検定	・成果の普及
	地域資源「大麦焼酎粕」活用技術の確立～普通作物・野菜における焼酎粕濃縮液の肥料成分利用技術の開発～	・肥料効果の解明 ・土壌科学性や地下浸透水に与える影響の解明 ・栽培適用性の解明	・成果の普及 ・次期計画に反映
	根深ネギの夏秋期出荷量不足打開に向けた安定生産技術の確立	・スーパー大苗育苗技術の確立 ・新たな作型における栽培管理方法の確立 ・萎凋病、白絹病の発生生態の解明及び防除盾の作成	・成果の普及 ・次期計画に反映
	夏秋ピーマン産地の次代を担う省力・安定生産技術の確立	・施設管理省力化技術の確立 ・栽培及び出荷調整作業の省力化 ・夏期の高温対策技術の確立	・成果の普及 ・次期計画に反映
農業研究部 水田農業 グループ	地場醸造企業への安定供給に向けた高品質麦類の生産技術の確立	・「トヨノホシ」の栽培技術の確立 ・醤油用小麦品種として、「中国168号」を選定	・成果の普及 ・次期計画に反映
	地域資源「大麦焼酎粕」活用技術の確立～普通作物・野菜における焼酎粕濃縮液の肥料成分利用技術の開発～	・肥料効果の解明 ・栽培適用性の解明	・成果の普及
	生育制御と雑草防除による大豆の高位安定生産技術の確立～摘芯技術を利用した大豆安定栽培法～	・早播における摘芯技術を利用した大豆安定栽培法の確立 ・成果情報、普及カードの作成	・成果の普及
農業研究部 果樹 グループ	2020年代のハウスミカンをリードする高収益栽培技術の開発	・大分方式垣根仕立て法の栽培方法の解明 ・重油消費量の削減	・成果の普及 ・次期計画に反映
	ブドウ産地再興をかけた特色あるワイン専用品種の開発	・交配個体の花性選抜、果実・醸造品質調査、樹体特性調査により12系統を選抜	・次期計画に反映
農業研究部 花き グループ	地域資源「大麦焼酎粕」活用技術の確立～県内資源を活用した施設花きの生産性向上技術～	・アルストロメリアに対する大麦焼酎粕の利用技術の確立 ・杉バークを用いた少量培地栽培技術の確立（ハボタン、アスター）	・成果の普及

【畜産部門】

所属名	課題名	研究結果	評価結果
畜産研究部	乳用牛に向けた新TMR(TMR:混合飼料)の開発及び給与試験～県産自給飼料及び製造粕類を取り入れた新しい発酵TMRの開発～	・県産自給飼料及び製造粕類を取り入れた新しい発酵TMRの給与効果の検証	・成果の普及
	酪農生産基盤強化に向けた黒毛和種体外受精卵生産技術の確立および乳牛の受胎環境改善方法の検討	・体外受精卵の耐凍性向上技術による受胎率向上効果の検証	・成果の普及
	強酸性化草地の生産性回復技術の確立	・強酸性化草地への転炉スラグ散布効果の解明	・成果の普及
	「おおい冠地どりシャボン」の開発～精巢除去による長期肥育技術の研究～	・おおい冠地どりにおける雄去勢生産技術の確立	・成果の普及
	「おおい冠地どり」の安定生産技術の確立～精液の凍結保存技術の研究～	・おおい冠地どりの種鶏精液の凍結保存技術の確立	・遺伝資源保護に活用

【林業部門】

所属名	課題名	研究結果	評価結果
林業研究部	スギ推奨品種さし木苗の増産に関する研究(I期)	・根切りによる徒長抑制効果・ミニ穂利用による苗木増産効果の検証 ・技術マニュアルの作成・普及	・成果の普及 ・次期計画に反映
	ニホンジカの誘引技術等に関する研究	・シカ出現時期及びデコイ、ヘイキューブ等による誘引効果の検証 ・誘引マニュアルの作成・普及	・成果の普及
	県産スギ大径材の有効利用技術に関する研究-心去構造材-	・心去り材の乾燥及び強度特性についての知見の集積 ・心去り構造材の目標強度の達成 ・県産スギ大径材利用マニュアルの作成・普及	・成果の普及 ・次期計画に反映
	県産材を用いた直交集成板(CLT)の開発に関する研究	・県産材ラミナ製造のための適正な工程の検証 ・県産材CLTの曲げヤング係数、面外曲げ強さ等の基準強度の達成	・成果の普及
林業研究部 きのこ グループ	菌床シイタケ栽培の省エネルギー制御技術の開発～夏期の発生温度管理の検討～	・生産コスト及び発生量等に与える影響の検証 ・最適な温度条件と栽培手法の明確化	・成果の普及

【水産部門】

所属名	課題名	研究結果	評価結果
水産研究部	ヒラメの高水温耐性品種の作出(Ⅲ期)	・対照区(市販のヒラメ種苗)と比較して高温耐性を確認	・成果の普及
	カボスがつなぐブランド魚創出事業	・ヒラメ:カボス資材転換(果汁から生果皮)によるコスト削減 ・カワハギ、ヒラマサ等:カボス資材添加による魚種毎の特徴の確認	・成果の普及
	赤潮早期予測早期対策実証事業	・過去データ解析によるカレニア赤潮発生予測の開発 ・赤潮増殖抑制装置を用いた赤潮抑制技術の効率的な開発 ・カレニア赤潮発生防止技術の開発	・成果の普及 ・次期計画に反映
水産研究部 浅海・内水面 グループ	養殖ヒジキの品質向上と養殖用種苗供給技術の確立(Ⅱ期)	・受精卵からの人工種苗ロープの作出 ・収穫済み養殖ロープの越冬管理による多年使用可能の確認	・成果の普及 ・次期計画に反映

※注1) 農業研究部「チャの病害虫防除に関する研究」については平成28年度終了課題